

高瀬堰カードの配布について

お待ちしております！ 高瀬堰カードの配布を開始します。

- ダムカードは、ダムや堰への理解を深めてもらうことを目的に平成19年度から国土交通省や水資源機構等の管理施設で配布を始めました。今では各地のダムカードを集めている方も多く、人気があります。
- ダムカードでは、大きさや掲載する情報項目などは、全国で統一したものにしており、おもて面はダムの写真、うら面はダムの型式や貯水池の容量・ダムを建設したときの技術、といった基本的な情報からちょっとマニアックな情報までを凝縮して載せています。
- ダムカードは、平成26年10月現在、全国の国土交通省、水資源機構、県の補助ダム等の365施設で配布中です。中国管内では、国土交通省、鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県のダム55施設で配布中です。
- 高瀬堰についても、中国地方整備局管内では3番目となる堰カードを発行することにしました。
- 平成27年3月11日(水)より、高瀬堰への来訪者限定で高瀬堰カードを無料配布します。

<おもて面>



<うら面>

DAM(BARRAGE)-DATA

所在地：左岸 / 広島市安佐北区落合地内
右岸 / 広島市安佐南区八木地内
河口から約16km地点

河川名：太田川水系太田川

型式：可動堰

ゲート：鋼製ローラーゲート×7門
魚道(左岸)×2連
舟通し(左岸)×1門

堤高・堤頂長：5.5m・273m

総貯水容量：198万m³

管理者：国土交通省

本体着工 / 完成年度：1971年/1975年

詳しいデータはこちら → <http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/>


ランダム情報

中国地方最大の都市である広島市の中心を流れる太田川は、広島地方生活圏の重要な水源となっています。高瀬堰を通じて、広島市の他、江田島市等の瀬戸内海の島々にも供給され、約160万人の人々に使用されています。

こだわり技術

魚道を遡上できない遊泳力の弱い魚について、本来、舟が遡る舟通しを魚道として利用し、遡上しやすい環境を整備しています。

【ポイント】 舟通し隔壁内の段差に傾斜板を設置し、遡上を支援！



【用語解説】

F:洪水調節

W:水道用水

P:発電

MB:Movable Barrage(可動堰:かどうせき)

【堰カードの配布場所・住所】

国土交通省 太田川河川事務所 管理第二課(高瀬分室)
〒731-0101 広島市安佐南区八木5丁目31-1

【アクセス方法】

JR可部線梅林駅より徒歩15分

JR芸備線玖村駅より徒歩20分

山陽自動車道広島ICより車で10分

【配布時間】

平日・休日・祝日 9時30分～18時00分

※休日・祝日にお越しの方は、インターホンよりお声かけ下さい。

※配布時に簡単なアンケートへのご協力をお願いいたします。

※広島市中区の太田川河川事務所では配布していませんのでお間違えの無いようお願いいたします。

【問い合わせ先】

太田川河川事務所 管理第二課(高瀬分室)

電話:082-873-2884